

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月3日		(月)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)									
	発生場所	1～4号機周辺									
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/25	測定者			測定器名	ICW		管理番号		
							F1-ICW-338				
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	B	3 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0003
				2019/5/22
調整後保管日時		2019年6月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/3 8:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)								
	発生場所	1～4号機周辺				2019/5/21	2019/5/21	2019/5/21		
	作業主管G	地下水調査グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/5/8	測定者		測定器名	ICW		管理番号	FI-ICW-338	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	3 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0005
				2019/5/22
調整後保管日時		2019年6月4日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-209
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2019/6/4 8:05	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作業 主 管 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月5日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)								
	発生場所	1～4号機周辺					2019/5/21	2019/5/21	2019/5/21	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/9	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-338	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	3 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0007
				2019/5/22
調整後保管日時		2019年6月5日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/5 8:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F 2.5m盤排水効率向上工事(その2)										
	発生場所	1～4号機周辺						2019/5/24	2019/5/21	2019/5/21		
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/5/14		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-338	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	保温材(ウレタン系、グラス系)			B	06	D	B	5 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0013
				2019/5/24
調整後保管日時		2019年6月7日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材(ウレタン系、グラス系) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 8:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0049

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	9:30		承認	審査	作成					
	作業件名	大循環移送配管保温材交換関連												
	発生場所	H2エリア						2019/5/27	2019/5/27	2019/5/27				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2019/5/23	測定者			測定器名	NaIシンチレーター		管理番号	F1-SC-053				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	保温材	B	06	D	B	5	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2							m ²						
	3							m ²						
4							m ²							
5							m ²							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0017
				2019/5/27
調整後保管日時		2019年6月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 9:20	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0265

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	RO信頼性向上									
	発生場所	4号機タービン建屋						2019/5/28	2019/5/28	2019/5/27	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/23		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-24
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属ガラ(2018FU-00141)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	10 mSv/h
	2	金属ガラ(2018FU-00126)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	10 mSv/h
	3	金属ガラ(2018FU-00119)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	10 mSv/h
	4	金属ガラ(2018FU-00144)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	10 mSv/h
	5						m ²				
メモ	β+γ線量率は廃棄物表面線量を示す。No. 1~4は借用6m3コンテナにて廃棄、本管理表でコンテナ4台分の申請とする。 外面 No1-0.01mSv/h No2-0.02mSv/h No3-0.03mSv/h No4-0.03mSv/h										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0019
				2019/5/28
調整後保管日時		2019年6月4日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00141)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 8:00	6 m ²		FU-00141	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00126)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 8:00	6 m ²		FU-00126	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00119)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 8:00	6 m ²		FU-00119	1
	4	1	6m3コンテナ(FU-00144)	5 μSv/h	15 μSv/h	15 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 8:00	6 m ²		FU-00144	1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013108 - 0013									
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年6月3日			(月)		8:30			承認		審査		作成									
	作業件名		第二土捨場南側敷地造成工事(その2)																					
	発生場所		物揚場 GI-21										2019/5/28		2019/5/28		2019/5/28							
	作業主管G		廃棄物基盤グループ					監理員				TEL												
	元請会社							担当者				TEL												
	線量測定年月日		2019/5/22		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-120									
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率							
	1		アスファルトガラ			① B 09 ② D ③ A			4 m ²		0.012 mSv/h		0.012 mSv/h		無									
	2								m ²															
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用 減容可		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		アスファルトガラ ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2019/6/3 8:25		2 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※カ テ ゴ リ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—								
						06 —		07 —		08 —		09 —		10 —										
				B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類										
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他										
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14 —		15 —										
				C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—								
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—								
				D 伐採木																				
				②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																								
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013204 - 0011																																																																																																			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年6月3日			(月)		9:00			承認		審査		作成																																																																																																			
	作業件名		1～4号機T/B東側構内整備工事																																																																																																															
	発生場所		1/2号機新SB周辺(GI-22)										2019/5/28		2019/5/28		2019/5/28																																																																																																	
	作業主管G		建築水対策グループ					監理員				TEL																																																																																																						
	元請会社							担当者				TEL																																																																																																						
	線量測定年月日		2019/5/23		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-282																																																																																																			
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																																	
	1		不燃・その他(6m3コンテナFU-00242)			B 10 D A			5 m ³		0.1 mSv/h		0.1 mSv/h		β有		0.13 mSv/h																																																																																																	
	2		不燃・その他(6m3コンテナFU-00249)			B 10 D A			5 m ³		0.1 mSv/h		0.1 mSv/h		β有		0.14 mSv/h																																																																																																	
	3		不燃・その他(6m3コンテナFU-00250)			B 10 D A			5 m ³		0.1 mSv/h		0.1 mSv/h		β有		0.13 mSv/h																																																																																																	
4								m ³																																																																																																										
5								m ³																																																																																																										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2019年6月3日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-42</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容												測定日		2019年6月3日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-42									2												3												4																									
線量測定内容																																																																																																																		
測定日		2019年6月3日																																																																																																																
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																															
1		ICWBL	F1-ICWBL-42																																																																																																															
2																																																																																																																		
3																																																																																																																		
4																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β+γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用 減容可</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>6m3コンテナ(FU-00242)</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td>固体庫9棟地上1階</td> <td>2019/6/3 9:00</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td>FU-00242</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>6m3コンテナ(FU-00249)</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td>固体庫9棟地上1階</td> <td>2019/6/3 9:00</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td>FU-00249</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td></td> <td>6m3コンテナ(FU-00250)</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td>固体庫9棟地上1階</td> <td>2019/6/3 9:00</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td>FU-00250</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																	保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.	1	1		6m3コンテナ(FU-00242)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/3 9:00	6 m ³		FU-00242	1	2	1		6m3コンテナ(FU-00249)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/3 9:00	6 m ³		FU-00249	1	3	1		6m3コンテナ(FU-00250)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/3 9:00	6 m ³		FU-00250	1										m ³													m ³																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.																																																																																																						
1	1		6m3コンテナ(FU-00242)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/3 9:00	6 m ³		FU-00242	1																																																																																																						
2	1		6m3コンテナ(FU-00249)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/3 9:00	6 m ³		FU-00249	1																																																																																																						
3	1		6m3コンテナ(FU-00250)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/3 9:00	6 m ³		FU-00250	1																																																																																																						
									m ³																																																																																																									
									m ³																																																																																																									
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																		
メ モ																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 石綿含有物(はつり屑等)</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C</td> <td rowspan="3">難 燃 物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																	※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14		15		C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																						
				06		07		08		09		10																																																																																																						
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																						
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																						
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14		15																																																																																																						
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																								
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																								
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																								
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																								
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。																																																																																																																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0011																												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年6月4日		(火)	9:00		承認	審査	作成																												
	作業件名		1～4号機T/B東側構内整備工事																																			
	発生場所		1/2号機新SB周辺(GI-22)				2019/5/28	2019/5/28	2019/5/28																													
	作業主管G		建築水対策グループ			監理員	TEL																															
	元請会社					担当者	TEL																															
	線量測定年月日		2019/5/23		測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282																											
	No.		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																												
			①	②	③																																	
	1		可燃・その他(6m3コンテナFU-00088)	A	04	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.13 mSv/h																										
	2		可燃・その他(6m3コンテナFU-00073)	A	04	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.04 mSv/h	β有	0.07 mSv/h																										
3		可燃・その他(6m3コンテナFU-00074)	A	04	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.11 mSv/h																											
4							m ³																															
5							m ³																															
注: α有、β有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2019年6月4日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-42</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容				測定日	2019年6月4日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-42	2				3				4			
線量測定内容																																						
測定日	2019年6月4日																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																			
1		ICWBL	F1-ICWBL-42																																			
2																																						
3																																						
4																																						
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.																										
	1	1	6m3コンテナ(FU-00088)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/6/4 8:20	6 m ³		FU-00088	1																										
	2	1	6m3コンテナ(FU-00073)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/6/4 8:20	6 m ³		FU-00073	1																										
	3	1	6m3コンテナ(FU-00074)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/6/4 8:20	6 m ³		FU-00074	1																										
									m ³																													
									m ³																													
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																					
	メ モ																																					
	※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																								
					06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																								
B			不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																									
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																									
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—																									
C			難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
D			伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																														
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月5日		(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1~4号機T/B東側構内整備工事									
	発生場所	1/2号機新SB周辺(GI-22)					2019/5/28	2019/5/28	2019/5/28		
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/5/23	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	不燃・その他(6m3コンテナFU-00081)	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.11 mSv/h	β 有	0.14 mSv/h
	2	不燃・その他(6m3コンテナFU-00099)	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.12 mSv/h	β 有	0.17 mSv/h
	3	不燃・その他(6m3コンテナFU-00243)	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.11 mSv/h	β 有	0.19 mSv/h
	4						m ³				
	5						m ³				
	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0023
				2019/5/28
調整後保管日時		2019年6月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00081)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/5 8:40	6 m ³		FU-00081	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00099)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/5 8:40	6 m ³		FU-00099	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00243)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/5 8:40	6 m ³		FU-00243	1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0026

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	Eエリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	Eタンクエリア						2019/5/28	2019/5/28	2019/5/28	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/27	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-21	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	カナホース(2018ZK01833)	B	10	W	A	6 m ²	0.1 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	30 mSv/h
	2	連結弁(2018FU00070)	B	01	W	A	6 m ²	0.1 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	30 mSv/h
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	β + γ 線量率は廃棄物表面線量を示す No. 1,2,3,4は借用6m3コンテナにて廃棄、本管理表でコンテナ2台分の申請とする。 外面 No1-0.02mSv/h No2-0.02mSv/h										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0024
				2019/5/29
調整後保管日時		2019年6月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-01833)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 9:05	6 m ²		ZK-01833	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00070)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 9:05	6 m ²		FU-00070	1
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月5日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	残Co処理エリア					2019/5/28	2019/5/28	2019/5/28	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/28	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	6 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
4tダンプ(2m3分) × 3台 = 6m3 コンクリートガラ搬出いたします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0025
				2019/5/29
調整後保管日時		2019年6月5日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1		コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/6/5 8:10	2 m ³			1
1	2		コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/6/5 8:30	2 m ³			1
1	3		コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/6/5 8:50	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月6日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	残Co処理エリア					2019/5/28	2019/5/28	2019/5/28	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/28		測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	
					① ② ③					
	1	コンクリートガラ			B 02 D B	6 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
メ モ	4tダンプ(2m3分)×3台=6m3 コンクリートガラ搬出いたします。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0027
				2019/5/29
調整後保管日時		2019年6月6日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h					2	m ³			
	1	1	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/6/6 8:10	2	m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/6/6 8:25	2	m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2019/6/6 8:40	2	m ³			1
												m ³				
												m ³				
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メ モ																

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013404 ~ 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月3日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	5G 電気設備定例点検工事								
	発生場所	5号機 タービン建屋地下階 電気品室(GJ-15)					2019/5/29	2019/5/29	2019/5/29	
	作業主管G	電気機器グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/28	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	
	注1									
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 注1:F1-ICW-141/F1-ICWBL-30										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0030
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月3日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/6/3 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
	01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
	D	伐 採 木							
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
	注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。									
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013404 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	5G 電気設備定例点検工事							
	発生場所	5号機 タービン建屋地下階 電気品室(GJ-15)					2019/5/29	2019/5/29	2019/5/29
	作業主管G	電気機器グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/28	測定者			測定器名	ICW/ICWBL	管理番号	注1
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
1	コンクリートガラ			① B 02 D A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	金属ガラ			② B 01 D A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				

注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
 注1: F1-ICW-141/F1-ICWBL-30

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0031
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月4日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	2	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/4 10:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0003

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月6日		(木)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	5, 6G 屋外電気設備修理工事(H31年度)								
	発生場所	5号機 タービン建屋地下階 電気品室(GJ-15)					2019/5/29	2019/5/29	2019/5/29	
	作業主管G	電気機器グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/28		測定者			測定器名	ICW/ICWBL		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
					① ② ③				β+γ 線量率	
	1	金属ガラ			B 01 D A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 注1: F1-ICW-141/F1-ICWBL-30									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0033
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月6日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/6 9:30	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0058

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他移送設備点検手入工事(2019)							
	発生場所	電気機器類保管倉庫北側(GN-18 北)					2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/5/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-34
	G No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無
1	保温材	B	06	D	B	1 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0034
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2019/6/4 8:30	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	D	伐 採 木	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013213 - 0002			
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	9:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付	
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事								受付番号			
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺(GI-24)						2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30	廃2019	06	0035
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				2019/5/30		
	元請会社					担当者	TEL				調整後保管日時 2019年6月4日 9:30		
	線量測定年月日	2019/5/23		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	【保管時の指示事項等】		
	1	不燃・その他(6m3コンテナFU-00251)		B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.17 mSv/h	
	2	不燃・その他(6m3コンテナFU-00256)		B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.18 mSv/h	
	3	不燃・その他(6m3コンテナFU-00076)		B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.13 mSv/h	
4							m ³						
5							m ³						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													

線量測定内容												
測定日	2019年6月4日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号									
1		ICWBL	F1-ICWBL-42									
2												
3												
4												

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1	6m3コンテナ(FU-00251)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 9:10	6 m ³		FU-00251	1	
2	1	6m3コンテナ(FU-00256)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 9:10	6 m ³		FU-00256	1	
3	1	6m3コンテナ(FU-00076)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/4 9:10	6 m ³		FU-00076	1	
								m ³				
								m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月5日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事								
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ビット周辺(GI-24)					2019/5/30	2019/5/30	2019/5/29	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/29	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	不燃・Conガラ	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0036
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/6/5 9:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

計上No.	6013707 - 0265
-------	----------------

作業主	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	8:00		承認		審査		作成		
	作業件名	RO信頼性向上											
主	発生場所	4号機タービン建屋						2019/5/29		2019/5/29		2019/5/29	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員		TEL					
管	元請会社					担当者		TEL					
	線量測定年月日	2019/5/29		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-24	
G	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③								
記入欄	1	金属ガラ(2018FU-00121)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	10	mSv/h	
	2	金属ガラ(2019FU-00234)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有	10	mSv/h	
	3	金属ガラ(2018FU-00094)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有	10	mSv/h	
	4	金属ガラ(2018FU-00062)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有	10	mSv/h	
欄	5						m ³						
メモ	$\beta + \gamma$ 線量率は廃棄物表面線量を示すNo.1～4は借用6m3コンテナにて廃棄、本管理表でコンテナ4台分の申請とする。 外面 No1-0.01mSv/h No2-0.01mSv/h No3-0.02mSv/h No4-0.01mSv/h												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2019	—	06	—	0037	
調整後保管日時		2019年6月7日			2019/5/30 8:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2019年6月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-115
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00121)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 8:00	6 m ³		FU-00121	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00234)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 8:00	6 m ³		FU-00234	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00094)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 8:00	6 m ³		FU-00094	1
	4	1	6m3コンテナ(FU-00062)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 8:00	6 m ³		FU-00062	1
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ															
モ															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0043

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月6日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	移送配管フランジ他点検関連								
	発生場所	H8タンクエリア、C排水路				2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/1	測定者		測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	保温材	B	06	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0038
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月6日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/6 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6013708	-	0043
-------	---------	---	------

作業主	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	8:30		承認		審査		作成					
	作業件名	移送配管フランジ他点検関連														
主	発生場所	H8タンクエリア、G排水路						2019/5/30		2019/5/30		2019/5/30				
	作業主管 G	貯留設備グループ				監理員				TEL						
管	元請会社					担当者				TEL						
	線量測定年月日	2019/3/1		測定者				測定器名		ICW(B)		管理番号				
G	No.	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率		
	①		②		③											
記入欄	1	不燃物その他		B	10	D	A	5	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	2								m ²							
	3								m ²							
	4								m ²							
	5								m ²							
メモ																

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2019	—	06	—		
調整後保管日時		2019年6月7日		2019/5/30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2019年6月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-115
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所	表面線量率	$\beta + \gamma$	保管場所	保管日時	物 量	再利用	コンテナNo.	測定No.
				雰囲気線量率		線量率				減容可		
1	1		不燃物その他 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 8:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0043

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	移送配管フランジ他点検関連									
	発生場所	H8タンクエリア、C排水路						2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/1	測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	保温材	B	06	D	A	4 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0040
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月7日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-115	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 8:20	1 m ³			1
	2	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 8:20	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0046

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月7日	(金)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	移送配管・弁点検関連						
	発生場所	1~4号機タンクエリア			2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30	
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/5/23	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-267	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			β・α 汚染の 有無	
	1	保温材	B	06	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h
	2						m ²	
3						m ²		
4						m ²		
5						m ²		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0041
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 9:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0046

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	移送配管・弁点検関連								
	発生場所	1～4号機タンクエリア						2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/23	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-267
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	保温材	B	06	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	06	—	0042
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月7日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0046

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	移送配管・弁点検関連										
	発生場所	1~4号機タンクエリア						2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/5/23		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-267	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	保温材			B	06	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0043
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月7日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 10:10	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0058

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他移送設備点検手入工事(2019)								
	発生場所	電気機器類保管倉庫北側(GN-18 北)					2019/5/30	2019/5/28	2019/5/27	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	2	木材類	A	03	D	B	1 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	3	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.2 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	4	可燃物その他	A	04	D	B	0.2 m ²	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	5						m ²			
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	06	—	0044
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/4 8:20	0.1 m ²			1
	2	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/4 8:20	0.5 m ²			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/4 8:20	0.05 m ²			1
	4	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/4 8:20	0.05 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 ~ 0058

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他移送設備点検手入工事(2019)								
	発生場所	電気機器類保管倉庫北側(GN-18 北)					2019/5/30	2019/5/28	2019/5/27	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	
									F1-ICWBL-34	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物その他	B	10	D	B	4 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0045
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/4 8:40	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0058

作業 主 管 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	10:00	承認	審査	作成							
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他移送設備点検手入工事(2019)													
	発生場所	電気機器類保管倉庫北側(GN-18 北)					2019/5/30	2019/5/28	2019/5/27						
	作業主管 G	地下水対策グループ			監理員	TEL									
	元請会社				担当者	TEL									
	線量測定年月日	2019/5/22	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-34						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率						
	1	不燃物その他	B	10	D	B	5	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無		
	2							m ²							
	3							m ²							
4							m ²								
5							m ²								
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	06	—	0046
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/4 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0058

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	10:30		承認	審査	作成												
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他移送設備点検手入工事(2019)																			
	発生場所	電気機器類保管倉庫北側(GN-18 北)						2019/5/30	2019/5/28	2019/5/27											
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL														
	元請会社					担当者	TEL														
メ モ	線量測定年月日	2019/5/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-34											
	G No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率											
			①	②	③																
			1	ゴム類	C						01	D	B	0.1	m ²	1	μSv/h	1	μSv/h	無	
			2	難燃シート類	C						02	D	B	0.5	m ²	1	μSv/h	1	μSv/h	無	
3							m ²														
4							m ²														
5							m ²														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0047
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年6月4日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/4 8:20	0.01 m ²			1
	2	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/4 8:20	0.01 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0008

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月5日		(水)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F フランジタンク除染・保管委託									
	発生場所	大型機器点検建屋					2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30		
	作業主管G	廃棄物計画グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/5/29	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-67		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物その他	B	10	D	A	1 m ²	0.002 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	10 mSv/h
	2	難燃シート類	C	02	D	A	1 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	1 mSv/h
3	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m ²	0.002 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有	1 mSv/h	
4	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	01	D	A	1 m ²	0.002 mSv/h	0.008 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h	
5						m ²					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0048
				2019/5/31
調整後保管日時		2019年6月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h	エリアW1	2019/6/5 8:25	0.5 m ²		FU-00317	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ No.1の保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=300 μ Sv/h, β + γ 線量率=300 μ Sv/h

モ ※ No.2,3,4の保管物は中止。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015204 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月5日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	2019年工事用重機・車両の管理・運用委託								
	発生場所	スラッジヤード					2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30	
	作業主管G	保全計画グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	1F-ICWBL-123		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	ワイヤー	B	01	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0050
				2019/5/31
調整後保管日時		2019年6月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ワイヤー①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/5 10:30	2 m ²			1
	2	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/5 10:30	2 m ²			1
	3	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/5 10:30	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015204 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月6日		(木)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	2019年工事用重機・車両の管理・運用委託									
	発生場所	スラッジャード						2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30	
	作業主管G	保全計画グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	1F-ICWBL-123	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1.5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1.5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3	木材類	A	03	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	4	可燃物その他	A	04	D	B	0.1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	5	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.005 mSv/h	無	

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0051
				2019/5/31
調整後保管日時		2019年6月6日 10:30		
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/6 10:30	2.1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/6 10:30	1.1 m ²			1
	2	2	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/6 10:30	0.5 m ²			1
	3	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/6 10:30	0.3 m ²			1
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/6 10:30	0.1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

作業主 管G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③						
	6				m ²						
	7				m ²						
	8				m ²						
	9				m ²						
10				m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	06	—	0051

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
				2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$									
	5	1	ゴム類							エリアB	2019/6/6 10:30	0.1	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0071

作業 主 管 欄	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)								
	発生場所	4号機タービン建屋他					2019/5/31	2019/5/31	2019/5/31	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/29	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-24
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ(2018FU-00151)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有	10 mSv/h
2	金属ガラ(2018FU-00152)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	10 mSv/h
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	$\beta + \gamma$ 線量率は廃棄物表面線量を示す。No.1.2は借用6m3コンテナにて廃棄、本管理表でコンテナ2台分の申請とする。 外面 No1-0.03mSv/h No2-0.02mSv/h									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0052
				2019/5/31
調整後保管日時		2019年6月7日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-115
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00151)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 9:00	6 m ²		FU-00151	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00152)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 9:00	6 m ²		FU-00152	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月6日		(木)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却										
	発生場所	3号機サービス建屋					2019/5/31	2019/5/31	2019/5/31			
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2019/5/31		測定者			測定器名	電離箱	管理番号			
								F1-ICWBL-111				
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物(コンクリートガラ)			B	07	D	A	4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2								m ²			
3								m ²				
4								m ²				
5								m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 本コンクリートガラは石綿含有のはつり屑です。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0053
				2019/5/31
調整後保管日時		2019年6月6日		10:00
【保管時の指示事項等】				
二重梱包の上、外袋表面に所定のステッカーを張り付けて搬入願います。				

線量測定内容				
測定日	2019年6月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(コンクリートガラ)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2019/6/6 9:45	1 m ²		ZK-01489	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=45 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=45 μ Sv/h.												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013707 - 0183				
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年6月6日		(木)	9:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付		
	作業件名	セシウム吸着装置保守管理委託								受 付 番 号				
	発生場所	プロセス主建屋						2019/6/3	2019/6/3	2019/6/3	廃2019	06	0054	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				2019/6/3			
	元請会社					担当者	TEL				調整後保管日時 2019年6月6日 9:00			
	線量測定年月日	2019/5/29	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	下記メモ参照		【保管時の指示事項等】				
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
	1	キャスク	B	03	D	A	6 m ³	0.001 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	3.5 mSv/h			
	2						m ³							
	3						m ³							
	4						m ³							
	5						m ³							
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ◎ベータ線量有り、高汚染廃棄物のためキャスク使用 ◎使用測定器管理番号: F1-ICW-141 ・ F1-ICWBL-30													
線量測定内容														
測定日		2019年6月6日												
測定No.	氏名	測定器	管理番号											
1		ICWBL	F1-ICWBL-42											
2														
3														
4														
保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	6m3コンテナ(ZK-01368)	5 μSv/h	250 μSv/h	250 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/6 9:40	6 m ³		ZK-01368	1		
									m ³					
									m ³					
									m ³					
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
			B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
		11			フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		01			ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		C	難燃物	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013404 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	5G P/C 5C除却										
	発生場所	5号機 タービン建屋地下階 電気品室						2019/6/3	2019/6/3	2019/6/3		
	作業主管G	電気機器グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/5/28		測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	注1	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ			B	01	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	ケーブル			B	08	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3								m ³			
4								m ³				
5								m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 注1: F1-ICW-141/F1-ICWBL-30												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0056
				2019/6/3
調整後保管日時		2019年6月7日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-115	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 10:20	3 m ³			1	
	2	1	ケーブル①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 10:20	5 m ³			1	
									m ³				
									m ³				
									m ³				
									m ³				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
	メ												
	モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事									
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)						2019/6/3	2019/6/3	2019/6/3	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/29	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	① ② ③										
	1	不燃・石綿含有物(6m3コンテナFU-00226)	B	13	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.11 mSv/h
	2	不燃・石綿含有物(6m3コンテナFU-00230)	B	13	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.11 mSv/h
	3	不燃・石綿含有物(6m3コンテナFU-00222)	B	13	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.04 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
	4						m ³				
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0061
				2019/6/3
調整後保管日時		2019年6月7日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-115	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00226)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 8:25	6 m ³		FU-00226	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00230)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 8:25	6 m ³		FU-00230	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00222)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/6/7 8:25	6 m ³		FU-00222	1
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票													計上No. 6013708 - 0029																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年6月6日		(木)	10:30		承認		審査		作成																																																																																						
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																																																																															
	発生場所		H4エリア						2019/6/3		2019/6/3		2019/6/3																																																																																					
	作業主管G		配電・電路グループ				監理員		TEL																																																																																									
	元請会社						担当者		TEL																																																																																									
	線量測定年月日		2019/5/28		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-12																																																																																					
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																	
	1		草				A 04 D A		5 m ²		0.004 mSv/h		0.005 mSv/h		β 有		0.04 mSv/h																																																																																	
	2		草				A 04 D A		0.05 m ²		0.004 mSv/h		0.005 mSv/h		β 有		0.4 mSv/h																																																																																	
	3								m ²																																																																																									
4								m ²																																																																																										
5								m ²																																																																																										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2019年6月6日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-42</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容												測定日		2019年6月6日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-42									2												3												4											
線量測定内容																																																																																																		
測定日		2019年6月6日																																																																																																
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																															
1		ICWBL	F1-ICWBL-42																																																																																															
2																																																																																																		
3																																																																																																		
4																																																																																																		
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用 減容可		コンテナNo.		測定No.																																																																													
	1	1	草		5 μSv/h		5 μSv/h		20 μSv/h		エリアW1		2019/6/6 10:20		1.95 m ²				FU-00282		1																																																																													
	2	1	草		5 μSv/h		5 μSv/h		50 μSv/h		エリアW1		2019/6/6 10:20		0.05 m ²				FU-00282		1																																																																													
															m ²																																																																																			
															m ²																																																																																			
															m ²																																																																																			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																		
上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=40 μSv/h, β+γ線量率=40 μSv/h																																																																																																		
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																																				
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																						
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																						
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																						
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14 —		15 —																																																																																						
				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																						
		B	不燃物	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																						
				01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																								
				注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																														
				注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																														
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																		
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。																																																																																																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0159

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F1~4号機 既設多核種除去設備 排水ポンプ交換作業								
	発生場所	多核種除去設備建屋 東側ヤード						2019/6/4	2019/6/4	2019/6/4
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/28	測定者			測定器名	TCS-172B		管理番号	F1-SC-114
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	型枠材(木材)			① A 03 ② D ③ B	2 m ²	0.3 μ Sv/h	0.3 μ Sv/h	無		
2	面木(プラスチック)			A 02 D B	1 m ²	0.3 μ Sv/h	0.3 μ Sv/h	無		
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0073
				2019/6/4
調整後保管日時		2019年6月7日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	型枠材(木材)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/7 8:20	2 m ²			1
	2	1	面木(プラスチック)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/7 8:20	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	D			伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	建物適法化に伴う建物修理工事								
	発生場所	1F全域						2019/6/4	2019/6/4	2019/6/4
	作業主管G	建築保全・総括グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/11	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号	F1-ICWBL-12
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0077
				2019/6/4
調整後保管日時		2019年6月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/7 9:30	3.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	建物適法化に伴う建物修理工事									
	発生場所	1F全域						2019/6/4	2019/6/4	2019/6/4	
	作業主管G	建築保全・総括グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/11	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号	F1-ICWBL-12	
	G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
1		可燃物その他	A	04	D	A	3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2		ダンボール類	A	01	D	A	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3							m ²				
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	06	—	0078
				2019/6/4
調整後保管日時		2019年6月7日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年6月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/7 11:00	0.4 m ²			1
	2	1	ダンボール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/7 11:00	1.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0159

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年6月7日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F1~4号機 既設多核種除去設備 排水ポンプ交換作業								
	発生場所	多核種除去設備建屋 東側ヤード					2019/6/4	2019/6/4	2019/6/4	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/28	測定者			測定器名	TCS-172B	管理番号	F1-SC-114	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	2 m ³	0.3 mSv/h	0.3 mSv/h	無	
2	金属ガラ	B	01	D	B	1 m ³	0.3 mSv/h	0.3 mSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	06	—	0084
				2019/6/5
調整後保管日時		2019年6月7日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年6月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/6/7 8:30	4 m ³			1
	2	1	金属ガラ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/6/7 8:30	0.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0004

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月3日	(月)	9:30	承認	審査	作成						
	作業件名	1~4号機 多核種除去設備運転・保守管理業務委託											
	発生場所	多核種除去設備(GR-20 北東側)											
	作業主管G	水処理計画グループ		監理員	TEL								
	元請会社			担当者	TEL								
	線量測定年月日	2019/5/17	測定者		測定器名	ICW, ICWBL	管理番号						
							349・4						
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
2	可燃物その他	A	04	D	B	2	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
3							m ²						
4							m ²						
5							m ²						
巡回回収場所: GR-20 北東側													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	06	—	0004
				2019/5/21
調整後保管日時		2019年6月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年6月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 9:40	1 m ²			1
	1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 9:40	2 m ²			1
	2	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 9:40	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0004

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月3日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1~4号機 多核種除去設備運転・保守管理業務委託								
	発生場所	多核種除去設備(GR-20 北東側)					2019/5/21	2019/5/21	2019/5/21	
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/17	測定者			測定器名	ICW, ICWBL			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	巡回回収場所: GR-20 北東側									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	06	—	0005
調整後保管日時				2019年6月3日 10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年6月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0004

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1~4号機 多核種除去設備運転・保守管理業務委託								
	発生場所	多核種除去設備 (GR-20 北東側)					2019/5/21	2019/5/21	2019/5/21	
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2019/5/17	測定者		測定器名	ICW、ICWBL		管理番号	349・4	
記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	紙・ウエス類	A	01	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
4						m ²				
5						m ²				
メモ	巡回回収場所: GR-20 北東側									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	06	—	0006
				2019/5/21
調整後保管日時		2019年6月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/4 10:00	0.02 m ²			1
	2	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/4 10:00	0.2 m ²			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/6/4 10:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0004

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2019年6月4日		(火)	10:30	承認	審査	作成						
	作業件名	1~4号機 多核種除去設備運転・保守管理業務委託												
	発生場所	多核種除去設備 (GR-20 北東側)					2019/5/21	2019/5/21	2019/5/21					
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員	TEL								
	元請会社				担当者	TEL								
	線量測定年月日	2019/5/17	測定者		測定器名	ICW, ICWBL		管理番号	349・4					
G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
		①	②	③										
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2	紙・ウエス類	A	01	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	3							m ²						
	4							m ²						
5							m ²							
	巡回回収場所: GR-20 北東側													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	06	—	0007
				2019/5/21
調整後保管日時		2019年6月4日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年6月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/4 10:00	1 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/4 10:00	1.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013104 - 0002

作業主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月31日		(金)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1~4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事									
	発生場所	土捨場 (GN-10 北西)						2019/5/22	2019/5/22	2019/5/22	
	作業主管G	トレンチ対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/5/21		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-336
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
	2	紙・ウエス類	A	01	W	B	0.6 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3	木材類	A	03	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
4	可燃物その他	A	04	D	B	0.4 m ²	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	無		
5						m ²					
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GN-10 北西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	06	—	0011
調整後保管日時				2019年6月3日 8:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年6月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 8:20	1.5 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 8:20	1.1 m ²			1
	3	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 8:20	0.5 m ²			1
	4	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 8:20	2.2 m ²			1
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013104 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月31日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1~4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事								
	発生場所	土捨場 (GN-10 北西)							2019/5/22	2019/5/22
	作業主管 G	トレンチ対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/21	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-336	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	難燃物(ゴム類)	C	01	D	B	0.2 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	0.3 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	3	難燃物その他	C	04	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GN-10 北西									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	06	—	0012
				2019/5/22
調整後保管日時		2019年6月3日		8:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年6月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物(ゴム類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/6/3 8:20	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有				
				履 歴				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。